

新潟大学教育研究院自然科学系教員公募要項

1. 所 属 教育研究院自然科学系 生命・食料科学系列
2. 担当学部・研究科 農学部 農業生産科学科
大学院自然科学研究科 生命・食料科学専攻
3. 担当予定科目 学 部：動物生体機構学，動物衛生管理学，動物生産学実験実習，
動物生産学演習など
大学院：動物機能形態論，動物生体機能解析論，生命・食料科学特定研究など
4. 職 種 ・ 人 員 准教授 1名
5. 採用予定日 平成22年6月1日
6. 給 与 国立大学法人新潟大学職員給与規程による
7. 職務内容・条件 (1) 農学部および大学院自然科学研究科において，生体機構学または衛生学を基礎として資源動物の機能形態ならびに疾病の発生病序とその予防に関する教育と研究を行う。
(2) 上記分野に関連したプロジェクトを提案して研究を推進し，社会連携や国際連携などに貢献できること。
(3) 学部と大学院の教育に情熱をもって取り組み，学生を指導できること。
(4) 大学の運営に意欲を持って取り組むこと。
8. 応募資格 (1) 博士の学位を有すること。
(2) 生体機構学分野において優れた研究業績があること。
9. 応募書類 (各1部) (1) 履歴書(様式は特に定めない。ただし連絡先，大学入学以降の学歴・職歴を記入し，顔写真を貼付すること)
(2) 研究業績書(様式は特に定めない)
著書，学位論文，学術論文(査読付きのみ)，総説，報告書(proceedings，査読なしの論文を含む)，特許(出願中も含む)，最近5年間の学会発表・招待講演。インパクトファクターのある雑誌には*印を付ける。
(3) 主要論文(5編)の別刷り各1部(コピーでも可)
(4) 外部資金獲得状況(科学研究費補助金[研究代表者名を明記]，その他競争的資金，受託研究費，奨学寄付金など)についてのリスト(最近10年間分)
(5) これまでの研究概要および採用された場合の教育・研究の抱負について，各1,000字程度にまとめたもの。また，大学院の教育実績がある場合(実質的な指導も含む)には，最近5年間の具体的事例(修士・博士論文の題名)のリスト
(6) 学会活動，社会連携，国際連携などに関わる実績のリスト
(7) 応募者について照会可能な2名の方の氏名と連絡先
(備考) 応募書類は返却しません。応募に関する秘密は厳守します。また，本公募手続きにより本学が取得した応募者の個人情報，「独立行政法人等の所有する個人情報の保護に関する法律」に基づき適正に管理します。
10. 応募の締切 平成22年2月19日(金)必着

11. 選 考 方 法 応募書類による選考を行い、最終選考で面接を行う(旅費は支給しない)。
12. 提出書類の送付及び問い合わせ先
- (1) 送付先
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地
新潟大学自然科学系総務課学系庶務係
(封筒の表に「生命・食料科学系列, 生体機構学分野教員応募書類在中」と朱書きし, 簡易書留郵便で送付のこと)
- (2) 問い合わせ先
〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町 8050 番地
新潟大学農学部農業生産科学科
教授 高田 良三
TEL, FAX : 025-262-6670
E-mail : ryozo@agr.niigata-u.ac.jp

新潟大学農学部および大学院自然科学研究科の活動内容については、それぞれのホームページ(<http://www.agr.niigata-u.ac.jp/index.html>) および (<http://www.gs.niigata-u.ac.jp/~gsweb/index.html>) を参照のこと。

なお、新潟大学では、女性研究者支援室 (<http://www.niigata-u.ac.jp/gakugai/is/joseishien/index.html>) を設置し女性研究者支援を推進しており、教員公募においても女性研究者の積極的な応募を歓迎します。